



1/24 次代を担う子どもたちのために支援し続けて5年 Eスペースグループ食料品寄贈式



市役所にて、Eスペースグループ様より食料品の寄贈式が行われました。同グループでは、毎月15日を「ゆいまーる応援プロジェクト」とし、売り上げの一部で購入した食料品やお菓子、施設利用者の皆さまから寄附のあったお菓子を、市で活動する子どもの居場所へ寄贈されており、今回で64回目の支援となります。伊佐真男店舗支援渉外係長は「子どもたちの笑顔につながるよう、これからも継続してまいります」とあいさつしました。

1/25 GOGO!とくとく特定健診キャンペーン ダブルチャンス協賛商品券寄贈式



市役所において、GO!GO!とくとく特定健診キャンペーンダブルチャンス協賛商品券寄贈式が行われ、令和4年度に引き続き、株式会社サンエーよりサンエー商品券15万円分、株式会社野嵩商會よりユニオン商品券15万円分を寄贈いただきました。市では令和4年度より、特定健診受診者を対象に3,000円分の商品券を提供するキャンペーンを行っており、令和4年度受診率が前年度より7.1%増の36.0%となり、県平均の34.5%を上回る受診率となっています。

1/27 宜野湾市食生活改善推進協議会 20周年記念式典・食育講演会



「宜野湾市食生活改善推進協議会20周年記念式典・食育講演会」が執り行われ、食改活動を長年にわたり支え、食育・食生活改善の普及に貢献した会員6名が表彰されました。受賞者を代表して大城洋子さんは「さまざまなことに取り組んできた、あつという間の20年でした。今後も腰が曲がるまで未永く取り組んでまいります」と、笑顔で語りました。式典後は、松本料理学院 学院長の松本嘉代子さんを招いての食育講演会が開催されました。

1/19 「もったいない」で繋がる支援の輪 JAおきなわ宜野湾支店 食料品寄贈式



JAおきなわ宜野湾支店(又吉邦夫支店長)の関係者の皆さんが市役所を訪れ、「もったいない市」の報告会および食料品の寄贈を行いました。又吉支店長は「微力ながら地域貢献、社会貢献をさせていただき、心より感謝申し上げます」とあいさつしました。「もったいない市」事務局代表の宮里真利子さんは「日頃より地域の皆さんとふれあう機会も多く、『もったいない市』を通して少しでも恩返しが出来たらと考えております」と語りました。

1/20 地域で取り組み防災意識を高める 伊佐区地域防災訓練



伊佐区自治会において、同地区自主防災組織、社会福祉法人はごろも福祉会、宜野湾市消防団員および市消防職員協議会の4団体合同による地域防災訓練が行われました。地震発生を想定し、障がい福祉サービス事業所はごろもを対象に、通報訓練、初期消火訓練および避難訓練が行われたほか、伊佐区自主防災組織による避難所運営や、資機材の展示・取り扱い訓練、炊き出し訓練、市消防団員による防災教育などが実施されました。

1/22 フルコンタクト空手「国内最高峰」のジュニア大会 第6回W・K・Oジャパンアスリートカップ出場



白蓮会館沖縄支部に所属する選手の皆さんと関係者が市役所を訪れ、1/28(日)に大阪府で開催されるフルコンタクト空手大会「第6回 W・K・Oジャパンアスリートカップ」に出場することを報告しました。選手を代表して、松川凱哉さん(真志喜中2年)が「全国では、自分の動きを存分に発揮して、練習してきた自分の成果をすべて出し切るように頑張ります」と意気込みを語りました。

1/17 沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん 消防総合訓練が実施されました



沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわんにおいて、同ホテル職員で組織する自衛消防隊、市消防職員、市消防団員、宜野湾警察署が合同で行う消防総合訓練が実施され、怪我人の救助訓練や消火活動、はしご車を利用したの救助訓練などが実施されました。池田智総支配人は「従業員の皆さんの防災意識を高めるとともに、地域と連携して安全・安心なホテル運営を行ってまいります」と話しました。

1/17 歌い継がれる名曲に込められた平和への思い 「幸せなら手をたたこう 誕生物語」贈呈式



市内在住の桑江光子さんが宜野湾市教育委員会を訪れ、漫画「幸せなら手をたたこう 誕生物語」26冊を市内小・中学校へ寄贈しました。桑江さんは「この本を何度も読むうちに、私だけで読むなんてもったいない、どうしても子どもたちにも読んでもらいたいと思い、寄贈させていただきました。小さい子どもたちも歌える歌なので、本を読んで歌に込められた平和への思いを感じ取ってほしいです」と思いを語りました。

1/18 “ちゃ～びらさい”から始まるつながり運動 地域支え合い活動委員会報告・研修会



地域支え合い活動委員会の「令和5年度活動報告会・研修会」が宜野湾市社会福祉センターにて開催されました。(一社)ボランティアセンター支援機構おおさか代表理事を務める新崎国広さんを招いての講演のほか、普天間3区地域支え合い活動委員会による活動実践報告や、「つながることっておもしろい!」をテーマにしたグループワークが行われ、参加者の皆さんによる意見交換が行われました。

12/26 長年にわたり従事してくださった功労者へ 「瑞寶雙光章」叙位・叙勲伝達式



「瑞寶雙光章」(ずいほうそうこうしょう)の叙位・叙勲伝達式が、市教育委員会にて執り行われました。故知念繁さんの代理で出席した妻の知念享子さんは「生前に出会い関わっていただいた皆さまの温かいお気持ちがあったからだと感じております」と感謝の意を述べ、故桃原修さんの代理で出席した兄の桃原純さんは「これまで支援していただいた皆さまの御協力の賜物です。本人もきっと喜んでる事だと思います」と思いを語りました。

1/5 新たな1年の幕開けをお祝い 2024年宜野湾市新春の集い開催



「2024年宜野湾市新春の集い」が開催され、市の関係機関や県内事業所の方々など約900人が参加し、新たな1年の幕開けを祝いました。松川正則市長は「日頃より宜野湾市政の推進に多大なご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。今年も、市が取り組む様々な事業に対し迅速な行政運営の実行を心掛けてまいります」とあいさつしました。

1/5 「火を消して 不安を消して つなぐ未来」 令和6年 宜野湾市消防出初式



市消防本部裏駐車場にて「令和6年 消防出初式」が開催され、消防職・団員による展示訓練が行われました。松川市長は「様々な課題に的確な対応が求められる消防行政において、消防職・団員の皆さまには、今後も職責を全うされ市民の信頼と期待に応えられるよう一層精進されますことを、切望いたします」と訓示を述べました。